

きよか
炬火リレーの採火・出発式の出演太鼓団体の募集

9月16日、コウノトリの郷公園で炬火リレーの採火・出発式が開催されます。実行委員会では、本式典を太鼓で盛り上げていただく出演団体（ボランティア）を募集します。

【日時】9月16日(土) 午前9時～午前11時

【場所】コウノトリの郷公園

【申込締切】7月14日(金) 【募集団体】1団体

【応募資格】①リレー隊を勇壮に送り出すことができること
②当日は大人のみでの構成で出演することができること
※応募多数の場合は抽選により決定します。

《申込み・問合せ》国体推進課 ☎26-1330

デモスポ行事の参加者募集

市では、健康マラソン（竹野）、フィールドゴルフ（但東）の参加者を募集しています。デモスポ行事は、県内に居住している方ならどなたでも参加できる国体スポーツイベントの一つです。皆さんも、ぜひ参加ください。詳しくは、5月25日に全戸配布しましたパンフレットをご覧ください。

○申込締切 7月20日(木)

《申込み・問合せ》

竹野健康マラソン 教育委員会竹野分室 ☎47-1111
但東フィールドゴルフ 教育委員会但東分室 ☎54-1020



もうすぐ国体!!

“がんばらうで
国体で”

平成18年開催「のじぎく兵庫国体」
市民総参加で盛り上げる、手づくりの大会
みんなでもてなし、
一緒に国体を感じよう

スゴ腕発見!!

第50回 兵庫県高校総体ボート競技
(5月27日～28日・円山川城崎漕艇場)

男子シングルスカル **優勝**



香住高校3年 横田 一平さん
(城崎町戸島在住)

オールを漕ぐ手に力を込めて

地元城崎で開催された県大会で優勝し、8月に開催されるインターハイ（滋賀県）出場の切符を手にすることができました。

自分の持てる力をすべて出し切って勝てたので、優勝した瞬間はすごくうれしかったです。

全国大会は、県大会よりレベルの高い選手が集まるので、レースではどんどん攻めていこうと思っています。そして、ボート部に入った中学生の頃からの夢であった兵庫国体にも出場できるよう、しっかりと自己管理して、トレーニングに励みたいと思います。

● **卓球豆知識**

どっちが強い？

「シェーク」と「ペン」

「シェークハンド」と「ペンホルダー」、これって何のことだかわかりますか？
これは、卓球におけるラケットの握り方の呼び名です。
握りをするように握るのがシェークハンドで、ペンを持つように握るのをペンホルダーといいます。

以前は、ペンホルダーの人が多かったのですが、現在はシェークハンドが主流になっています。その理由の一つとして、幼いころから卓球を始める人が増えてきたからだというです。
確かに、手の小さな子どもは、シェークハンドの方が比較的しっかりラケットを握ることができます。
また、世界大会の上位の選手ではシェークハンドがペンホルダーより多いですが、ペンホルダーだから強くなれない

わけではないではなく、時代遅れでもありません。ペンホルダーの世界トップクラスの選手だっています。
今秋開催する、のじぎく兵庫国体卓球競技会には、450人を超える選手が全国から参加します。「シェーク」VS「ペン」の試合、気になりますか？どちらが強いのか、会場にお越しいただき、確かめてください。
卓球競技は、豊岡総合体育館で10月6日から10日までの開催です。

TAJIMADOMEフェスティバル2006で 但馬から国体パワーを発信!!

5月28日、県立但馬ドームで「TAJIMADOMEフェスティバル2006」が開催されました。会場には、間近に迫った国体の開催気運を高めようと、但馬地域で開催される14競技のPRコーナーが設けられ、「はばタンダンス教室」や「国体競技 “体感” コーナー」などは大勢の人でにぎわっていました。

はばタンダンス 空手道少年演舞



ステージでは、城崎保育園園児と「はばタンレディ」の皆さんが「はばタンダンス」を踊り、元気な姿を披露しました。

続いて、出石町空手道協会の少年たちが空手の演武を披露し、集まった観客を魅了しました。

本物のスピードを“体感!!”

卓球・ソフトボール競技コーナーでは、ボールのスピードを“体感”!



▲オリンピック選手のスピードに近づけたかな



▲卓球の球は、とっても速いのです

5月29日から6月2日まで実施された、トライやる・ウィークで豊岡南中学校の4人が国体広報員として活躍しました。活動した4人は、「国体のことなら何でも聞いてください」と立派な国体広報員に成長しました。学校に戻っても友達にPRしてね!

**トライやる・ウィークで
国体広報員が誕生!**

はあと何日?
さて、今日



市民の皆さんに国体開催までの日数をお知らせする残日板を、コウノトリ文化館と各総合支所に設置しました。この残日板は開催まで100日をきる6月23日からカウントダウンしていきます。

**開催まであと何日??
コウノトリ文化館・
各総合支所に残日板を設置**

はばタンピッククス

実行委員会では、「日々草」の種が付いたオリジナルフラワーカードを作成し、城崎町内の全戸に配布しました。このカードをフラワーポットなどに差し込んで水をやるだけで、国体が開催する9月末にきれいな花が咲く予定です。美しい花々から訪れる方々を歓迎しましょう。



**城崎でも歓迎準備が
着々と**



▲はばタンと一緒にPR活動!!



▲横一列に並んで、ヨーイドン!

5月21日、出石町中村地区では、訪れる選手団を真心込めてもてなそうと、同地区の提案で地区の歓迎班と子ども会を中心に苗の手植えが行われました。当日は、裸足になった子どもたちが田んぼに入り、横一列に並んで丁寧に苗が植えていきました。参加した古田浩大くん(福住小学校6年)は、「これまでに手植えをしたことがあるので、うまく植えることができました」と仕上がりに自信たっぷり。今後、順調にいけば9月中ごろに刈り取りが行われ、収穫された米は、同月末に訪れる選手団の食卓に並ぶ予定です。

**手植えの米で
民泊選手をもてなし**